

草の根・人間の安全保障無償資金協力 プノンペン都プレックプノウ小学校建設計画 完成式典開催

1月10日（木）、草の根・人間の安全保障無償資金協力案件「プノンペン都プレックプノウ小学校建設計画」により建設された校舎の完成式が、プノンペン都センソック区プレックプノウ小学校で開催されました。右式典には、日本国大使館からは黒木雅文大使が出席して祝辞を述べ、カエップ・チュテマー・プノンペン都知事、プノンペン都教育・青少年・スポーツ局関係者、同小学校の関係者及び児童らが参列しました。

このプロジェクトは、2012年3月に贈与契約が結ばれ、昨年9月に工事が完了、この度の完成式典の運びとなりました。

式典で黒木大使は、「同校は教室不足のため隣接する中学校の教室を借りなければなりませんでしたが、本事業で7教室の校舎を建設し、全員が同じ敷地の中で勉強できるようになりました。本事業をきっかけに日本とカンボジアの友好関係がさらに親密になることを願っています」と述べました。

続いて、カエップ・チュテマー都知事は、「日本の継続的な教育分野の支援に大変感謝しています。児童のみなさんには、この新しい校舎を大切に使い次の世代に引き継ぐことを希望します」と述べました。

最後に黒木大使とカエップ・チュテマー都知事らが、新校舎のテープカットを行い、式典は終了しました。



式典会場



スピーチする黒木大使



新校舎



校舎内の視察